

教育における問題および障害

学 習 者

- 中国語に次ぐ第2言語であるタイ語の使用。
- 児童生徒の大半が保護者とともに移住するため、転入・転出によって児童生徒の学習に継続性がなくなる。
- 児童生徒に国籍を示す証拠書類がない。
- 風俗習慣に差異がある。
- 児童生徒の60%が貧困家庭の子どもである。

管 理 運 営

- ❖ 管理運営の予算が十分でない。
- ❖ 校内の資源が不足しており、特に水は、使用および飲用に十分な量ではない。
- ❖ 図書室や理科室、LL教室など児童生徒にとって必要な学習施設が不足している。
- ❖ 学習施設および情報技術媒体が不足しており、特にコンピュータは、児童生徒を学習指導する上で十分ではない。
- ❖ 食堂が狭く、大人数の児童生徒に対応することができない。



バーンマイノーンブア学校

チェンマイ県 チャイプラーカーン郡 ノーンブア地区

バーンマイノーンブア学校は元々、チェンマイ県 第5地区 国境警備警察指揮部所属第78 国境警備警察保護学校という、中国から移住してきたホー族と旧中国兵によって建てられた学校である。台湾の学習カリキュラムを用いて、小学校前の課程から中高課程までの子どもたちを対象に授業を行なうことを目的としていた。1997年、第5地区国境警備警察指揮部は学校を県の自治組織に移譲し、スラサック・ウォンサック氏が校長に就任した。1980年、法律の制定により、学校の所属が国家小学校教育委員会事務所へと移り、幼稚園から小学校6年生までの課程の指導が開始された。1982年、中学校教育課程の指導開始。1986年、教育改革モデル校に格上げされる。

現在バーンマイノーンブア学校は、チェンマイ教育区域第3地区事務所の管轄下にあり、所在地は、チェンマイ県 チャイプラーカーン郡 ノーンブア地区 第10村である。

学 区

バーンマイノーンブア学校は、学区内外の児童生徒を受け入れており、学区内については約1,250世帯、人口12,372人のホー族居住し、その子どもたちを児童生徒として受け入れている。また学区外については、チェンダーオ郡およびウィアンヘーン郡、ファーン郡、メーアイ郡、チェンラーイ県、ターク県、メーホンソーン県、ラムパーン県からの児童生徒を受け入れている。

業 務 規 模

2004 年予算年度において学校の責任下にある児童生徒および職員の数以下の通りである。

1. 児童生徒数 1,006 名

1. 小学校教育前課程	142 名
2. 小学校教育課程	646 名
3. 中学校教育課程	218 名

(全部で 11 部門ある機会に恵まれない子どもが 210 名、制服・筆記用具・教科書・昼食のない子どもが 742 名、特殊児童が 38 名。)

2. 職員数 39 名

1. 教職員	
- 校長および教頭	3 名
- 教員	33 名
2. 正規用務員	1 名
3. 臨時用務員	2 名

業 務

バーンマイノーンブア学校の業務は、学区内外の 4 歳以上の住民ならびに学区内に移住してきた少数民族に教育を施すことであり、以下の 3 課程の教育を実施する。

1. 小学校前課程は 4～5 歳の子どもを対象とし、小学校 1 年生の課程に進学するのに十分な心身および感情、社会、知性面の能力を身につけることを目的とする。
2. 小学校課程は 6～15 歳の子ども(住居登録、一時滞在者用住居登録に氏名が登録されているかどうかは問わない)を対象とする。また、特殊児童への教育も実施する。
3. 中学校課程。小学校 6 年生の課程を修了したものの、遠距離および貧困のため郡立の中学校に進学することのできない子どもに対して基礎教育の機会を拡大する計画にもとづく。

バーンマイノーンブア学校は、大規模校である同時に、中華系の住民が大半を占める村落に所在する学校であることから、学校の教育への援助および支援を受けるため、行政機関およびその他の機関と連携する役割を担っている。具体的な活動は以下の通りである。

- ◆ 道徳推進活動。例えば、ナコーンパトナム県のオーノーイ寺での夏季の未成年僧の出家式では、活動費および生徒の全旅費を支援している。またこの他にも、軍機関の推進・支援を受けて、国を担う優良青少年リーダーのキャンプを行なっている。
- ◆ 地域の伝統行事を推進する活動。例えば、獅子舞は、中国正月を祝うために行なわれる行事で、教育支援のために保護者が毎年約 40,000 バーツの寄付を行なっている。
- ◆ 公益施設面の改善については、ロータリークラブの支援を受けており、SAKAI PHOENIX および JURONG TOWN、LUMPINEE、SCARBOROUGH BEACH の各ロータリークラブが、生徒に教育発展の機会を与えることを目的として、校内の水道設置 480,000 バーツ、学習用具 100,000 バーツ、コンピュータ 4 台、教育用品および雑誌約 50,000 バーツの支援を行なった。

これまでの業績

- 1999 年～現在、読書推進活動開発センターである図書室、国王陛下祝賀記念図書室(チャイプラーカーン郡学習ネット)を設置する。
- 1996 年～2000 年、大規模優秀図書室活動賞を受賞。
- 1993 年～1999 年、郡の優秀協同組合活動賞を受賞。
- 2000 年、校内(地区自治体校)民主主義教育活動で郡の最優秀賞およびチェンマイ教育区域第 3 地区の準最優秀賞を受賞。また、国家小学校教育委員会事務所が、校内民主主義教育を担当する全国の教育指導主事に民主主義教育面の成果を紹介。
- 2003 年～現在、クリーンスクール計画に参加。
- 2004 年、ちびっこ食品・薬品委員会計画に参加し、チャイプラーカーン郡で第 3 位となる。
- チェンマイ教育区域第 3 地区の中から中華系タイ人教育校に選ばれる。
- 当校の全教職員が学習改革モデル教師賞を受賞。